

東京教区時報

第 1 1 4 7 号
2009年12月13日発行
日本聖公会東京教区
港区芝公園3-6-18
編集人 伊藤裕元

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: comm.tko@nskk.org
Phone: 03-3433-0987 Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

《奉献先から》

聖公会野宿者支援活動・渋谷

東京教区の信徒を中心とした十数人の有志で、渋谷(主に渋谷駅周辺、千駄ヶ谷駅付近)の公園や路上などで生活をしている方々(現在約百人)に、食事の提供をはじめ、衣類や日用品の提供、生活保護申請の手伝いなどの支援をしています。野宿・路上生活者のおかれている状況は厳しくニーズは様々、取りまく社会状況も厳しく、課題は山積みですが、一緒に悩み、励ましあい、方法を模索しながら、その方の生活と尊厳を守りたい、取り戻してほしい、と願って活動しています。これから越冬年の厳しい時期に入ります。皆さまのお祈りとご支援に感謝します。(代表・楡原民佳)

◆とこしえの平安

11月30日 堀 義明(94) 聖バルナバ
12月1日 柘植 久子(95) 聖マルコ

◆教役者レクイエム

12月16日(水) 10時半
主教座聖堂
説教 植田仁太郎主教

- ▽主教佐々木鎮次
- ▽司祭奥村亮▽司祭岩井祐彦▽司祭今宮良治▽司祭吉沢直江▽司祭賀民之介▽司祭清田海一郎▽司祭富田孫太郎▽司祭竹内寛▽主教工藤義雄▽司祭加藤九十九▽司祭秋吉光雄

今週・来週の予定

12月13日~26日

- 13(日) 降臨節第3主日
主教巡回 月島聖公会
合同堅信式(主教座)
- 15(火) 主教選挙特別委員会(聖ペテロ)
- 16(水) 教役者レクイエム
山手G牧師協議会(聖愛)
ハラズメント防止委員会
臨時常置委員会(主教座)
公開説教
- 18(金) 財政委員会
- 20(日) 降臨節第4主日
主教巡回 池袋聖公会
- 22(火) 銀座朝拝会
教区企画室
- 25(金) 降誕日(教区事務所休業)
主教巡回 東京聖三一教会
正義と平和協議会運営委員会

▽クリスマス礼拝案内 教区内教会・礼拝堂でのシーズン中の『礼拝(24日・25日・1月1日)および催事一覧』が各教会に送られているのでご参照を。発行は信仰と生活委員会・広報委員会。教区HPでも期間中、掲載している。

《掲載記事の転用可(事前連絡要)》

父の務めの関係で東北に生まれ、関西に育ち満州で生活いたしました。なんとか大勢の方に助けられ、昭和20年に引揚げて来ました。満州の人達、言葉も習慣も異なった人達に接して教えられました事は、人の心を読む取り、笑顔で接して下さった事です。大勢の人達と引揚げ、幸いに在に到っている事は、感謝のほかにありません。

その頃信徒の家族訪問にいられた東京聖アンデレ教会の細貝岩夫司祭にお目にかかり、心の曇りを聞いていただき、指導を受け、教会に出席し始め、洗礼の準備をうけ、受洗のお恵みにあずかり、お仲間に加わりました。楽しい時代が続きました。その頃ナザレ修女会の静想日に出席し、修道院を知りました。心安らぐのを覚え、私の来るころではないかしらと

《み手のなかで》 主に導かれて

幸子修女

到るまで主のお導きを感謝し、祈りを通して、お世話になった方々のため、また主のみ栄えをあらわす事が出来るように励んで参りたいと思います。

私達は、起床時に次の祈りを致します。ハヴィット著『愛の衣なるハヴワ―にて我が身を覆い給え、主イエスの花嫁にふさわしくこの日を過ごさせ給え』。十字架をつける時は、『主の十字架を負い、主のみ跡に従わせ給え』。ヴェールをつける時は『主の謙遜と隠れた生活を覚えさせ給え』と。カラ

ーは『謙遜と服従の生活を覚えさせ給え』と祈ります。この祈りを一日の導きとして生活しております。(ナザレ修女会)

◇主教選挙特別委員会委員長任命
(10月16日付・任期〓主教選挙
教区会開会まで) 高橋頭司祭
(長)・石坂みゆ子司祭・田光信
幸司祭・吉野秀幸司祭・藤田新一
郎・横山融・三浦信子・三崎肇・
下泉小波・(11月17日付) 原田
章美。

▽聖職試験公開説教 聖職試
験委員会(長・高橋頭司祭) 主
催で、司祭試験の一環として16
日(水) 19時、主教座聖堂で公
開説教が行われる。説教者は卓
志雄執事(聖ガブリエル教会牧
師補)。来聴歓迎。

▽クリスマス「ふどつてのいえ」
チャリティコンサート 東京ト
ロンボーン・オーケストラの演
奏、17日(木) 19時、聖アンデ
レ教会で。チケット〓2千5百

円、大学生以下〓1千5百円。会
場 Ⅲ03 (3431) 2822。

▽真光教会クリスマスコンサ
ート 同教会聖歌隊の合唱とブ
ラス・アンサンブル「奏」の演
奏。20日(日) 14時。同教会聖
堂。無料。照会 Ⅲ042 (79
5) 6449。

▽練馬聖カプリエル教会クリスマス
コンサート 女性トリオ「アン
サンブル・フルール」と同会聖歌
隊を中心に「みんなで歌おうキャ
ロール」の集い。20日(日) 14
時。入場無料(自由献金〓浅草日
曜給食活動のため)。Ⅲ03 (3
955) 0682。

▽BSA新会長 5日に開かれ
た日本聖徒アンデレ同胞会第85総
会を経て、新会長に砂田郁郎会員
(東京聖三二教会) が就任した。

《今、この教会では…》

聖マルコ教会

先日秋のミニバザーが大盛況
の内に終わりました。思えば2
009年は大斎節の学びの連続
企画に始まり、創立110・献
堂50周年記念礼拝、春バザー、
夏キャンプ、宣教150周年記
念イベント出店、今回のミニバ
ザー、とひっきりなしにイベン
トをこなしてきました。そこ
で、今年の降臨節は例年のコン
サートをやめて、今年1年を振
り返りながらゆっくり黙想をし
ようということになりました。
「私(たち)」にとってイエスと
はどういう方なのか」をテーマ
に、ルカ福音書を読み、祈りを
深めながら共に降臨日を迎えたい
と思っています。(中村真希)

「クローズアップ」 34 教区会議案から2

月島関連議案の 取り下げに関して

去る11月の定期教区会に提
出した、月島聖ルカ保育園改
築に関わる4つの議案を、提
案者である常置委員会と月島
聖公会は、結局取り下げること
となった。

これは、議場の審議を進める
中で、提案者が、この計画の全
体像を、教区全体にご理解いた
だくためには、この教区会の数
十分間では、とても難しいと判
断したためである。月島の保育
園と教会の将来について、教区
の「検討委員会」が2年間検討
してきた結果の結論と、3月の

教区会が決議した方向と、今回
の提案は相当変更されているの
に、その説明を、これまで充分
に教区の皆さんにしてくるのを
怠ってしまったと大いに反省し
ている。

変更せざるを得なかったのは
次の2点である。①保育園を聖
救主福祉会に移管するのではな
く、独自の社会福祉法人を設置
することにしたこと。②3月ま
で考えられてきたこじんまりと
した教会ではなく、保育園児が
チャペルとして使えるくらいの
規模とし、月島の地に初めて建
つ礼拝堂として、宣教の拠点と
なる教会を目指すべきこと。

この変更には、保育園・教会
の現場の方々の新たな意気込み
が大いに反映されている。保育

園のニーズが高まっている現
在、その事業と教会の活動をこ
れまで以上に一体化させてゆく
またとない機会と捉えている。

議案は一旦取り下げたが、改
めて十分な資料と情報を供し
て、特に教会の新築についての
構想をさらに具体的に描き、説
明会や臨時教区会などを開催し
てご理解をいただくようにした
い。保育園の改築を後押しし、
心待ちにしてくれている行政や
現場の方々との作業を、現に保
育を行っている教区(設置者)
の社会的責任として継続してゆ
くことは、お許しただけると
念じている。

(常置委員長 司祭 大畑喜道)

* 教区会議案関連(完)